

## 中央公民館で児童生徒科学作品展 上郡中学校生徒作品が県コンクールでも受賞

10月2日(土)から6日(水)までの間、中央公民館中ホールで「第10回上郡町児童生徒科学作品展」が開かれ、町内の児童、生徒が夏休みに調査研究したり、制作した作品がずらりと展示されました。子どもたちの好奇心と柔軟な発想をはぐくむことを目的に、上郡町教育委員会などが主催するこの作品展には「調査研究の部」に64点、「科学工作の部」に205点の力作が選ばれ、展示されました。

中でも、上郡中学校3年生の西脇隆文さんの作品「流星塵の研究」は「第48回日本学生科学賞兵庫県コンクール」に出品、「神戸商工会議所会頭賞」を受賞しました。西脇さんは科学部の活動で学んだ「流星が流れるときに地表に舞い降りる塵」の採取を、夏休み中に継続して行い、塵の数をグラフにしました。「流星の塵は目に見えませんが、顕微鏡で見ると丸く、光をあてると光るのでよく分かります。採取期間中に、ペルセウス座流星群の接近があり、この期間は流星塵の数が増えたことが結果から分かりました。」と研究の成果を話してくれました。



◀「日本学生科学賞兵庫県コンクール」で見事受賞した西脇隆文さん(上郡中学校3年生)



中央公民館で行われた「上郡町児童生徒科学作品展」の受賞者表彰式



上郡高校のお兄さんとイモ掘りを楽しむ園児

## おいしそうな おイモさんだね 上郡高校の農園で山野里幼稚園児が芋ほり体験

秋晴れの10月12日(月)、山野里幼稚園の年長児33名が上郡高校の農園でサツマイモ掘りを体験しました。

上郡高校園芸科の野菜班が栽培したサツマイモの収穫に招かれた園児たちは、10名の高校生に手伝ってもらいながら一生懸命掘り上げたサツマイモを、自慢げに先生に見せていました。なお、山野里幼稚園では11月末に行われるお誕生会に高校生を招き、今回収穫したサツマイモを料理して園児と一緒に会食を行う予定だそうです。

## 地域でとれた農産物を家庭の食卓に… 「地産地消」の心 中学生に伝える取り組み



女性会の指導を受けながら豆腐づくりに挑戦する中学生

10月25日から5日間にわたって上郡中学校2年生の5学級を対象に、兵庫西JA女性会西播磨地区の皆さん(福寿慶子会長)の指導による豆腐づくり実習が行われました。豆乳作りから始まるこの実習は、食の大切さを見直してもらおうとJA女性会が始めたもので、今回で2年目。手作り豆腐とおからのパイナップルケーキ、豆乳とん汁の3品を調理し試食した生徒たちからは、「みんなで作ったからおいしい。」「家で食べている買った豆腐より栄養があるような気がする。」との声があり、好評でした。

## 国保事業への功績を称えて 宮崎徹さんに厚生労働大臣表彰



国民健康保険事業に貢献されている宮崎さん(左)(町長室にて)

10月13日(水)、厚生労働省で国民健康保険関係者功績厚生労働大臣表彰が行われ、県下で5名、うち上郡町からは宮崎徹さんが表彰を受けられました。宮崎さんは自営業を営まれる傍ら、26年余の長きにわたり上郡町国民健康保険運営協議会委員として行政に参画し、国民健康保険事業の発展に尽力されてきました。

## 子育て…町そして地域が一体となって 昨年引き続き「青少年健全育成の日」を実施

「青少年健全育成の日」の行事として、10月2日(土)、午前中に上郡中学校で子ども会主催の「子どもと音楽とのふれあい」が、午後には中央公民館大ホールで教育委員会主催による「青少年健全育成フォーラム」が行われました。

子ども会行事では、梨ヶ原公民館の「琴の会」、山野里小の伊原知子先生によるトランペット演奏、ソーラン節グループの踊り、上郡中吹奏楽部、本格的な姫路キャッスルジャズバンドらの出演による多彩な音楽交流が行われました。また、午後からのフォーラムでは上郡小学校と高田幼稚園の両PTAが取り組みを紹介したあと、シンガーソングライターのあとRUN太氏を招いての「青少年非行防止大会」が行われました。いじめ・不登校など、ご自身の体験から生まれた歌とトークは、参加者に勇気と感動を与え、客席には涙ぐみながら歌に聞き入るお母さん方の姿も見られました。



▲子どもと音楽とのふれあいで演奏する姫路キャッスルジャズバンド



▶ステージで歌うあとRUN太氏

## 園児全員で沖縄民舞のエイサー披露 みんな集まれ 幼稚園いきいきフェスティバル

10月14日(木)、総合体育館で町内の幼稚園児と保護者、そして来年度の入園児ら計約400名が一堂に集まり「幼稚園いきいきフェスティバル」が行われました。

代表園児による元気な選手宣誓と全園児の合唱で始まった競技は、町内の6園が4つのチームに分かれて綱引き、かけっこやリズム体操など、これまで個々の園で練習してきた演技が合同で行われました。また、カラフルな衣装を着て、手作りの太鼓をたたきながら踊る沖縄民舞「エイサー」の披露では、全園児約200人がリズムを合わせて演奏していました。

圧巻の総踊りのあと行われた親子ダンスでは、園児たちは客席で応援してくれていたお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんと手を取り合って、ほっとしたような笑顔を見せていました。



▶お母さん、お父さんらの声援に励んでがんばるぞ！  
▲約200人の園児による華やかな「エイサー」

## 明るい地域づくりに貢献 自治会長8名が自治賞などを受賞

10月29日(金)、姫路文化センターで開催された第35回兵庫県連合自治会大会において、長年にわたり自治の精神に基づき、明るく住みよい地域づくりに貢献された自治会長の表彰式が行われ、上郡町からは次の方々を受賞されました。(敬称略)

▷県連合自治会自治賞  
深澤 卓志(竹万宮ヶ丘) 鎌田 正宣(楠)

▷県連合自治会会長表彰  
和田 幸作(駅北) 田中 邦昭(宿)  
久保 正信(尾長谷西区) 高橋 堅(河野原)  
中西 邦明(岩木才原) 西山 稔(岡)

円心くんの  
まちな話

